

企画部会の活動報告

泉大津汐見市民共同発電所 秋の草刈り

10月29日(土)12:30 泉大津駅集合で、PAREスタッフとボランティア5人が泉大津汐見市民共同発電所へ向かいました。5月29日以来ちょうど5ヶ月目です。

この夏は、とりわけ暑くまた降水量も多かったせいか、ソーラーパネルの周辺はセイタカアワダチソウやメヒシバの仲間、ひつつきむしと呼ばれるセンダングサなどが密集、群生していました。おりから天候に恵まれ、また海岸に近いので涼しい風に吹かれて草刈り機で順調に作業できました。

また課題となっていたカイヅカイブキの枝切りもかなり進み、次回春ごろには樹高を人の背の高さ程度に全部刈りそろえるところまでいきつけそうです。



草刈り前の様子



草刈り作業の様子

電車もソーラーカーもよく走った ECO 縁日

2022年11月12日(土)11時~15時30分、大阪市環境局主催「ECO 縁日」にPAREが参加しました。

会場は鶴見緑地公園敷地内です。参加団体は25団体。PAREのブースの隣に地球環境市民会議(CASA)も出展しています。

PAREの出展内容は、前号でも紹介したソーラーレーサーの工作や、模型電車(線路幅9mmのNゲージ)を太陽光パネルからの電気だけで走行させる実演、また小型のプロペラをうちわであおいで風力で発電させ、LEDを点灯させる体験などを用意しました。

ソーラーレーサーなど太陽光のもとで行う実験は曇天では困ります。そこで300Wの電灯も準備しましたが、幸いにも開会から最後まで好天に恵まれました。

太陽光をあびて調子よく走るソーラーカーに子どもさんたちはニコニコ笑顔で目をみはっていました。

模型電車の方は楕円形にしたレールの内側に小型の太陽電池8枚を直列につないで最大約6ボルトの直流を流して走らせました。午前中、太陽高度が低いと光線が斜めで発電量が少なく、電車はゆっくり進み、ときどき止まってしまう。でも、真昼、太陽が南中するころには勢いよく走行しました。見物の子どもさんたちが太陽電池に手をかざしたりして影にすると電車が徐行し、光がよく当たるようにすると元気に走るの「へえー」と声をあげていました。

(PARE企画部員 古畑 等)

